

令和8年度坂東地域アグリセミナー「開講式・第1回講座」を開催

6月23日（火）に、令和8年度第1回坂東地域アグリセミナーを開催し、新規就農者を始めとした地域の農業者10名が参加しました。

今回の講座では境町の青年農業士による講話、普及センターによる講義及びグループワークを行いました。

青年農業士からは、就農当初のなかなか上手くいかない時期から試行錯誤を繰り返し、自分の経営においてなにが最適なのかを模索する中で、家族の時間を意識した環境づくりや刺激しあえる仲間づくりの重要性に気付いた体験談を語っていただきました。あわせて、契約出荷への転換や新たな品目導入の機会を活かし、雇用を生むまでに規模を拡大させ、誇りを持って農業に取り組まれていることなどについて講話いただきました。

その後、普及センターから「農薬の適正使用について」、農薬ラベルの記載内容に関する講義を行うとともに、自身が抱える悩みや問題点について話し合うグループワークを行いました。グループワークでは、栽培管理、病虫害防除などの農業技術に関することから、雇用主とのコミュニケーション方法に関することまで、多岐にわたる悩みや課題が挙げられました。また、受講生同士でこれまでの経験を共有し、同様の悩みを抱えた経験のある受講生からアドバイスが寄せられるなど活発な意見交換となりました。

研修後のアンケートでは、「先輩農家の話が参考になった」や「様々な視点を持つ必要性を感じた」などの感想が寄せられ、学びの多い講座となりました。

普及センターでは、今後もアグリセミナーを通して新規就農者を支援していきます。



令和8年6月25日 坂東地域農業改良普及センター 阿武 （担い手）